

平成24年度一般会計当初予算説明資料

2 款 総務費

6 項 防災費

危機対策・情報課（内線：7854）

1 目 防災総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫 支出金	起債	その他	一般 財源	
(新)島根原子力発電所に係る原子力防災対策事業	債務負担行為 54,796 206,635	0	206,635	54,796 206,623		<雑入> 12		
トータルコスト	244,865千円（前年度0千円）〔正職員：5.0人、非常勤職員：1.0人〕							
主な業務内容	SPEEDIネットワークシステムの改修、原子力防災ネットワークシステムの整備、環境放射線モニタリングシステムの追加整備等							
工程表の政策目標(指標)	-							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

中国電力（株）島根原子力発電所（以下「島根原発」という。）における原子力災害の発生に備えて、必要な防災対策を講ずる。

2 主な事業内容

〔事業概要〕

国が現在までに示している整備方針に沿って、原子力防災及び原子力災害発生時の応急対策のために必要となるSPEEDIネットワークシステム（緊急時迅速放射能影響予測システム）改修やモニタリング機器整備等の原子力安全対策を講ずる。（単位：千円）

国交付金	事業内容	説明	予算	
原子力 防災・ 被ばく医 療体制の 整備	(1)原子力 発電施設等 緊急時安全 対策交付金	・SPEEDIネットワークシステムの改修 ・緊急時連絡ネットワークの整備	・放射性物質の拡散予測図等を表示するSPEEDIネットワークシステムの改修 ・鳥取県庁、米子市、境港市、島根OFC等を結ぶ原子力防災ネットワークシステムの整備等	7,166
		資機材等の整備	・放射線測定器の維持費	461
		防災研修	・防災機関職員(県・市町村・消防・警察)の原子力防災研修への参加旅費	2,268
		被ばく医療体制整備	・安定ヨウ素剤や医療関係資機材整備 ・被ばく医療機関指定業務	(79,240)
(2)原子力 発電施設等 防災対策等 交付金	非常用通信設備整備	・衛星電話の整備	23,387	
モニタ リング 体制 整備	(3)環境放 射線監視等 事業	平常時モニタリング機器整備	・浮遊じん採取装置、降下物採取用装置等の整備	4,758
		環境放射線監視モニタリングポスト整備及びテレメータシステム改修	・モニタリングポスト改修等	165,299
		その他の経費	・原子力防災専門家会議、放射線測定器校正、非常勤職員人件費、職員研修	3,296

※（ ）は福祉保健部事業

3 債務負担行為

期 間	限度額	内 容
平成25年度	11,742	原子力防災ネットワークシステム整備・保守(使用料・賃借料)
平成26年度	11,742	・島根オフサイトセンター等で収集される事故情報、対応状況等を国、中国電力、鳥取県、島根県、米子市、境港市、防災関係機関で直接情報共有するため、専用回線に接続したTV会議システム及び電話・FAX・PCを設置
平成27年度	11,742	
平成28年度	11,742	
平成29年度	7,828	

4 これまでの取組状況、改善点

- 平成23年12月25日、中国電力と鳥取県、米子市、境港市との島根原発に係る安全協定を締結
- 平成23年度2月補正予算案としてモニタリングポスト2基（境港市・米子市）整備予定〔国の第4次補正予算〕
  - ・地域防災計画（原子力防災編）については、広域的な被害等を踏まえた避難計画やモニタリング体制等の見直しを検討しているところ。
  - ・今後国において示される原子力防災資機材等の整備方針及びその時期等に従って、防護用資機材・救護用資機材の整備などに係る経費について補正予算等で対応予定。（米子市、境港市の資機材整備支援（補助金）含む。）
  - ・原子力防災訓練の実施等により原子力災害に備えていく。